(9) 日本団特許庁 (JP)

◎ 公開実用新案公報(U)

①実用新案出願公開

四56-14713

OInt. CL³

識別記号

庁内整理番号 6968-3L **〇公開** 昭和56年(1981)2月7日

B 60 H 3/00 A 47 C 7/72 B 60 H 1/00

6968-3L 6417-3B 6968-3L

審査請求 未請求

(全 4 頁)

のシート冷暖装置

如実

題 昭54-97370

211

顧 昭64(1979)7月13日

②考 案 者 相熵昭友

の実用新業登録請求の範囲

- 1 冷気あるいは暖気が適遇して、車内の人間が 座る面を内側から冷やしたりあるいは暖めたり する通気腔と、車内のクーラあるいはヒータか らこの通気腔内へ冷気あるいは暖気を送り込む 送風管とからなることを特徴とするシート冷暖 装置。
- 2 通気腔はシート内に設けられていることを特 做とする実用新来登録請求の範囲第1項に記載 のシート冷暖装置。
- 3. 通気腔は腰掛け部及び背もたれ部に設けられていることを特徴とする実用新来登録請求の範囲第2項に記載のシート冷暖装置。
- 4 通気腔はシート上に載量できるマット内に設けられていることを特徴とする実用新来登録請求の範囲第1項に記載のシート冷暖装置。
- 5 送風管はクーラあるいはヒータの送風口から 強制的に吸引する吸引装置を備えていることを 特徴とする実用新来登録請求の範囲第4項に記 載のシート冷壁装置。
- 6 通気腔にシート又はマットの胸掛け部の前端 に閉口し、背もたれ部の上端に放出口を備えて

大垣市菅野1丁目1656番地の50

①出 願 人 相崎昭友

大垣市曹野1丁目1656番地の50

個代 理 人 弁理士 恩田博宣

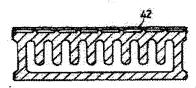
いることを特徴とする実用新来登録請求の範囲 第3項又は第5項に記載のシート冷暖装置。

- 7 選気腔は内面に腔面より突出した複数個のリ ブを備えていることを特徴とする実用新案登録 請求の範囲第6項に記載のシート冷暖装置。
- 8 放出口には放出方向を変化させることのできるノズルを突設したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第7項に記載のシート冷暖装置。 図面の簡単な説明

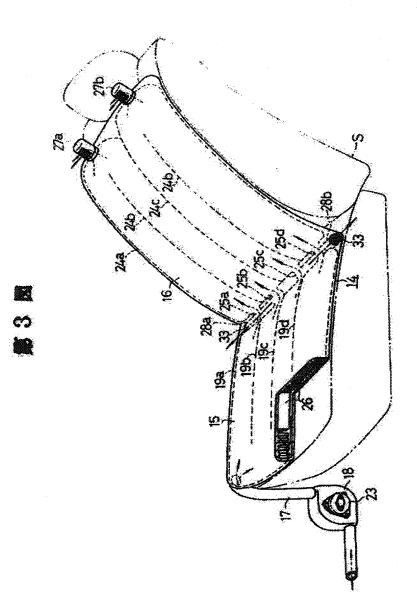
第1図及び第2図はこの考案のシート冷暖装置 を具体化した一実施例を示す一部破断斜視図及び 斜視図、第3図は別の実施例を示す一部破断斜視 図、第4図は同じく吸入装置の断面図、第8図及 び第5図は同じく風量調節板及びフズルの一部破 断斜視図、第7図はさらに別の実施例を示す一部 破断斜視図、第8図は結構防止用のシートを取付 けた状態を示す断面図、第9図はサマークツショ ンにエアを送込んだ状態を示す糾視図である。

送風管5、通気腔8a, 6b, 6c, 7a, 7b, 7c, ノ ズル12、マット14、送風管17、吸入装置18、通気 腔19a, 19b, 19c, 19d, 24a, 24b, 24c, 24d, 3 8、ノズル27a, 27b、風量調節板33。

第8図

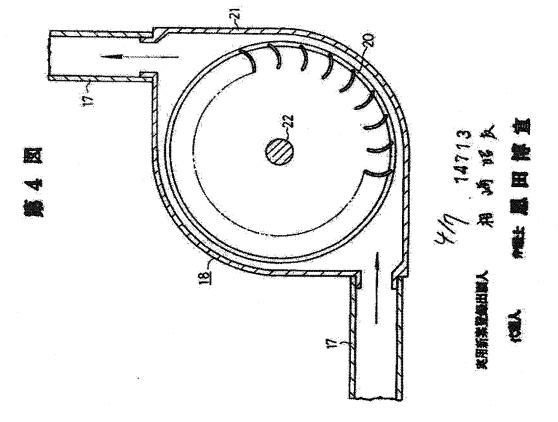


REMARKATION A MA RO K FORA A MA E E E E E E E E 2/5 14713



《阳影歌歌田觀人 油 · 所 19.6 灰

frat 原田藤皇 3/7 14 14 14



B

100 100

图 9 数

新田田田村

・ことによりある

国 -1 級

.......

被配を放置される。

